帰京

年　組　番

得点　／30

問一　次の傍線部の漢字の読みを現代仮名遣いを用いて平仮名で書きなさい。

①　今宵　（　　）　②　千年　（　　）

③　口惜しきこと　（　　）　④　疾く破りてむ。（　　）

問二　次の傍線部の語の意味を書きなさい。

①　言ふかひなく　（　　）　②　こぼれ破れたる。（　　）

③　つらく見ゆれど、　（　　）　④　かたへはなくなりにけり。（　　）

⑤　もろともに帰らねば、（　　）　⑥　子たかりてののしる。（　　）

⑦　口惜しきこと　（　　）　⑧　疾く破りてむ。（　　）

問三　次の傍線部の助動詞の意味と活用形を答えなさい。

①　志はせむとす。　（　　・　　形）

②　思ひ出でぬことなく、　（　　・　　形）

③　見ましかば遠く悲しき別れせましや　（　　・　　形）

④　疾く破りてむ。　（　　・　　形）

問四　傍線部の格助詞の用法および現代語訳としてあてはまるものを選び、記号で答えなさい。

見し人の松の千年に見ましかば遠く悲しき別れせましや　（　　）

ア連体修飾格（松の千年）　**イ**主格（松が千年）　**ウ**比喩（松のように千年）

帰京

☆解答例と配点

問一　①　こよい　②　ちとせ　③　くちお　④　や　〈1点×4〉

問二　①　話にならない　②　壊れいたむ　③　薄情だ　④　片方　⑤　一緒に
⑥　寄ってたかって　⑦　残念な　⑧　早く　〈2点×8〉

問三　①　意志・終止形　②　打消・連体形　③　反実仮想・未然形
④　強意・未然形　〈2点×4〉

問四　**ウ**　〈2点×1〉

（計30点）